

1. 交付金事業の名称            原子力・エネルギー教育支援事業
2. 交付金事業の事業主体      岩手県
3. 交付金事業の実施場所      岩手県
4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要となる以下の内容を実施した。

【県事業】

(1) 実験器具・実験材料の整備

ペルチェ霧箱、電気の利用・蓄電実験器セット等を整備し、活用した。

(2) 施設見学の実施

福島第一原子力発電所、グリーンパワーくずまき風力発電所等を見学し、発電・エネルギーの学習に活用した。

(3) 講演会の実施

有識者による講演会を実施し、放射線の学習に活用した。

(4) 教員研修の実施

教員を対象とした研修を実施し、放射線、発電・エネルギーの授業に役立てた。

5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費    7, 701, 003円

交付金充当額        7, 701, 003円

6. 交付金事業の成果及び評価

- ・ 当事業により原子力・エネルギーについて児童・生徒の理解が促進されたと回答した割合【理解度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標85%に対して実績85%であった。実験器具・実験材料の整備による効果的な実験を実施したことにより、原子力やエネルギーに関する興味・関心が高まり、児童・生徒の理解が促進された。
- ・ 原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として当事業が促進されたと回答した割合【満足度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標95%に対して実績85%であった。本事業を実施したことにより、原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として実験器具・実験材料の整備が促進されたと評価できる。